

法人の事業所は すべて社会保険に 加入することになりました

昭和六十一年四月一日から社会保険（健康保険及び厚生年金保険）の適用範囲が拡大され、法人の事業所に使用される従業員はすべて加入することになりました。

適用範囲の拡大

これまでは、社会保険への加入が義務付けられていなかった①従業員五人未満の事業所②従業員が五人以上でも飲食業やサービス業などのいわゆる非適用業種の事業所は、希望するところだけが健康保険及び厚生年金保険に加入することになっていました。昭和六十一年四月一日から段階的に社会保険への加入が義務

第5回 チャリティー バザール 開催のお知らせ

横越村・亀田町・新潟市の若い農業者が栽培した新鮮な野菜、果物を市価より格安に販売されます。また、モチつき大会など楽しい催しも計画されていますので是非ご来場

日時 昭和63年10月16日(日)
午前10時～午後2時
場所 新潟市「ダイエー新潟店」正面広場
主催 新潟地域青年農業者協会
内容 野菜、果物の即売、モチつき大会など
※売上金の一部は「愛の募金」へ寄贈されます。

加入促進にご協力を

社会保険事務所では、まだ加入していない法人の事業所に対してパンフレットの配布や説明を行い制度の周知や加入手続きなどの相談を行っています。

取引先や皆さんの近くにまだ社会保険に加入していない事業所がありましたら、最寄りの社会保険事務所へ相談するようお願いください。
新潟東社会保険事務所
☎二八三一〇一〇

「労働保険（雇用保険） 適用促進月間」の お知らせ

あなたの事業所では、雇用保険に加入されていますか？雇用保険には、常用雇用の従業員を一人以上雇っている事業主の方は、必ず加入しなければなりません。

職業安定所では、十月を「労働保険（雇用保険）適用促進月間」と定め未手続事業所の加入促進をすすめています。従業員が安心して働ける職場作りはもちろんで、今後のより良い人材確保のためにも欠くことのできない保険制度です。雇用保険加入のご相談と手続きは、新潟公共職業安定所で行っています。
☎四一〇一三二 内線四一四三

善意をありがとう ごさいます

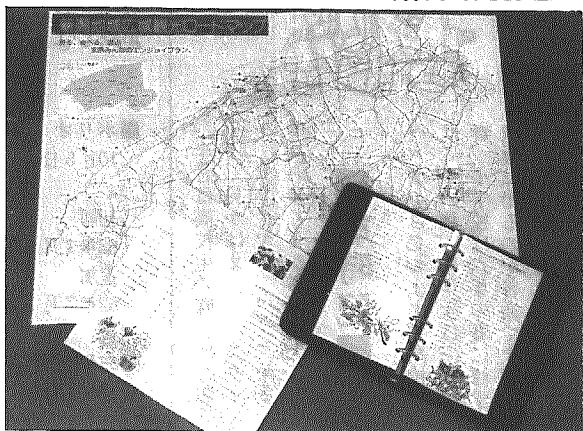
▽敬老の日にちなみ長寿者へのお祝いに、横山寝具店さんより座布団49枚を村社会福祉協議会にご寄贈いただきました。
▽村の福祉事業にと、木津権茸栽培農家有志（石井清さん他二名）より五八、一三〇円を村社会福祉協議会にご寄付いただきました。

石油調査が 実施されます

石油公団では、新しい探査技術の研究のため、九月末から約一か月間、村内三十七箇所現場調査を実施します。調査地点には、径五センチ、深さ三十センチの穴を掘り、地下のガスを集める器具が取り付けられ目印としてピンク色のテープが一緒に埋められます。危険は全くありませんが、精密な測定ですので、近付かないよう、また、手を触れないようにしてください。ご協力をお願いします。

「なんでも相談」
のご利用を
10月20日(木)
午前9時～午後4時
役場村長室
気軽にご利用ください

～ふるさと再発見～ 広域観光マップを発行 希望者に無料進呈



新潟市を中心に、横越村など十八市町村で構成している新潟広域市町村圏協議会（事務局・新潟市企画部企画調整課内）では、このほど、同圏域内の魅力を満載した「越後にいがたふるさと紀行―新潟広域広域観光光ロードマップ」を発行しました。

このマップは無料でお配りしています。ご希望の方は、役場総務課へおいでください。同協議会では、「車に乗って気軽に、近隣市町村の観光ポイントへ出掛けていただき、同圏域の魅力を見つめたい」との目的を語っています。

自分の子供のころだけを基準にして焦ったしつけをしないうでほしいのです。夜尿もそうですが、壁や本に落書きをする、きょうだいげんかをする、いたずらばかりする、などを親を困らせることはいろいろあります。確かに困ることもありますが、夜尿も落書きもいつまでも続くものではありません。時がたてば必ずしなくなる

「88全国道路標識週間」
10月3日～10月9日
標識は安心
集う道しるべ
建設省北陸地方建設局
新潟県・横越村

「かんばらの里」 ショート・ステイ・サービス ご利用ください

今年の四月にオープンした新津市にある特別養護老人ホーム「かんばらの里」では、八月からショート・ステイ・サービス（短期保護事業）を実施しています。

このショート・ステイ・サービスは、お年寄りを介護している家族の人が、病気やその他の理由で、介護が困難になったとき、家族の代わりに介護をしようというものです。

期間は一週間が限度です（特別な事情がある場合、最高四週間まで）。

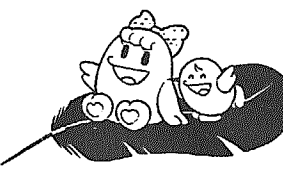
このサービスを利用すれば、介護者の負担も軽くなります。ショート・ステイ、サービスを希望される人は、役場保健福祉課へお申し込みください。ただし、お年寄りの送迎は、家族の人から行っていただきます。

なお、一日当たりの利用料金は（下表）のとおりです。

ショート・ステイ・サービス料

区分	生活保護世帯		その他の世帯	
	村負担	申請者負担	村負担	申請者負担
【社会的理由】 疾病、冠婚葬祭などや学校などの公的行事の参加	5,200円	なし	3,350円	1,850円
	3,350円	なし	なし	5,200円
【私的（社会的理由以外）の理由】	3,350円	なし	なし	5,200円
	1,850円	なし	なし	5,200円

「わかちあう幸せ」 共同募金 10月1日から



今年も十月一日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がはじまりました。お互いに困ったときには助けあい、住みよい地域社会をつくるための活動に一緒に参加しようという一人ひとりの優しさと、助けあいの心を表したものが、赤い羽根です。

10月の納税等
村県民税 3期
国民健康保険 4期
国民年金料 7期 (10月分)
納期まで忘れずに納めましょう。

「88全国道路標識週間」
10月3日～10月9日
標識は安心
集う道しるべ
建設省北陸地方建設局
新潟県・横越村
これからは、ローマ字併記も積極的に行われます
納税を果して築く 福祉国

新しい家族 夫婦で子育て

東京都立大学教授・心理学 詫摩 武俊

親が心配すること

子供は夫婦の間に生まれてきます。父親に似ていることもあれば母親に似ていることもありますが、親から素材を受けついでいるので、親に少しも認められない特徴が、子供の中に濃く認められることはきわめてまれなことです。両親とも体操が上手であったときにも子供も鉄棒や飛び箱が巧みで、かけるのも速いことが多いものです。音楽や工作についてもほぼ同じことがいえます。単に素材が伝わるというだけではありません。親が好きであったり得意であったことには子供が接触する機会も多いのです。